



なは市民協働大学の“なう（今）”をお届けします！

なは市民協働大学だより

2025
7
Vol.01

いよいよ今年もなは市民協働大学がはじまりました！令和7年度のテーマは、『話す！つながる！動き出す！子ども・若者、みんなで、みんなのまちをつくろうーあなたの個性でまちを彩る』です。今年度のなは市民協働大学の様子をお届けします！

第1回 開講式・ブレスト体験

7月12日(土)、36名の受講生と共に「令和7年度なは市民協働大学」がはじまりました！これまで受講対象年齢を18歳以上に設定していましたが、15歳以上としたことで、高校生から70代まで幅広い世代が集まっています。開講式では、知念 覚 学長と協働によるまちづくり推進協議会の城間会長、那覇市市民文化部の加治屋部長から受講生にエールが送られました。



学長挨拶
学長（那覇市長）
知念 覚

行政だけではなく、市民や団体の皆様と力を合わせ、共にその課題を乗り越えていく「協働」の姿勢が一層重要になっております。楽しみながら講座に取り組んでいただき、協働の力を学び合い、同じ志を持つ仲間と共に那覇の未来に希望の光を灯していただければと願っております。

（一部抜粋）

なは市民協働大学初！ブレスト体験！！

初のブレスト会議を開催！ブレストとは、ブレインストーミングの略称であり、アイデア出しをするためのワークショップの一種です。鎌倉を拠点にブレストの実績があるFC琉球によるファシリテーションのもと、ブレストカードを使い、会場は大盛り上がり...！この日、初対面だった受講生の緊張が解け、一気に距離が縮まり、一体感が生まれた姿が印象的でした。



ブレストとは？



FC琉球（面白法人カヤック）流ブレインストーミングの詳細は左のQRコードからご確認ください！

アイデアのまとめ



今回のなは市民協働大学で出たアイデアはコチラから、ご確認ください！

受講生の声（感想一部抜粋）

受講生の皆さんにご回答いただきました感想を一部抜粋して掲載させていただいております。



ブレストカードは、いろんな想像につながっていくので良かったです。次回の開催が今から楽しみです！



初顔合わせで最初は緊張しましたが、ブレストで一気に距離が縮まりお話が盛り上がっていきました。これからの座学に向けて全体の仲間意識も芽生え、楽しい講座になりそうです。



意見を出して一って言われた時って、固く考えちゃうのですが、頭で思いついたことをすぐパッと出すことって、意外と簡単だと感じた。



普段、親や先生以外に大人と関わる機会が少ないので、今回の活動でとても刺激をもらいました。話しやすい場の作り方など、多くのことを学ぶことができよかったです！



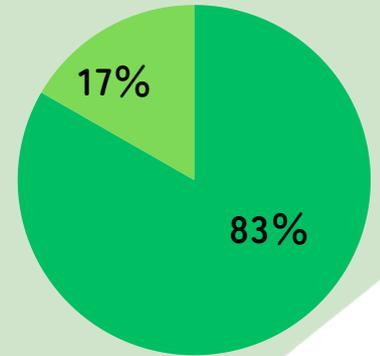
こういった場初めてで緊張しましたが、同じグループの方たちが話やすい雰囲気を作ってくれて楽しく取り組むことができました。自分と同じような気持ちを持っている人がいて「もっと頑張ろう」と思いました！



否定せずに肯定することがすごく大事だと思っていて、このブレストの方法が社会でも広がっていただけると感じました。

満足度調査

- 大変満足
- 満足



もっと詳しく 参考図書



沖縄県が実施した調査データに危機感を感じつつ、当事者をはじめ、子ども・若者の貧困課題に取り組む研究者、個人・団体、行政と様々な関係者からの声が、「子どもの貧困」の実態をより鮮明に、そして、分かりやすく解説しています。2017年発行ではありますが、沖縄県における子どもの貧困課題を網羅的に知る、最初の一冊としてお薦めです。

※なは市民活動支援センターにて貸出中！

次回講座

7月31日（木）18：30～20：30

講師： 那覇市子ども政策課 桃原 亮 課長
子ども家庭センターなは 山城 忠信センター長

内容： 那覇市子ども計画・那覇市子ども条例と
子ども・若者を取り巻く環境について

場所： なは市民活動支援センター 2F 会議室 1



開講式お疲れ様でした～♪元気な受講生の皆さんと今後、一緒に学ぶことが本当に楽しみです！！

第1回講義で行われた、FC琉球のブレストでは面白いアイデアがたくさん出てきて、事務局も楽しませてもらいました！ありがとうございます！第2回講座以降もよろしくお願ひします♪（T.W）